



今年も
よろしく
お願い致します



こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済 推進本部 茨城県支部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30 自治労茨城県本部
Eメールアドレス kenhonbu@j-ibaraki.jp
編集発行人 = 千歳益彦
毎月5の日発行
定価 = 1部5円(組合費に含む)
印刷所 = コトブキ印刷株式会社

2022新春

一隅を照らす

写真 沖縄・辺野古の朝日
一隅を照らす 平安時代に比叡山延暦寺を開いた最澄の「一隅を照らす者、これ、国の宝なり」という言葉から。一隅とは、多くの人が気づいていないほんの片隅や一角のことをさす。コロナ禍でさまざまな社会矛盾や問題が明らかとなる中、社会の隅に置かれた人たちにまで光をあてるのが公共サービスの役割であり、さらに政治に翻弄されながらも職務を全うするすべての地域公共サービス労働者に光をあてるのが自治労の使命である。自治労2022-23年運動方針メインスローガン。

今年も役職員一同よろしくお願ひします

- 執行委員長 千歳益彦 (専従) 県職連合
- 副執行委員長 花島浩之 (専従) 牛久市職
- 書記長 生井澤律子 (専従) 鹿嶋市職
- 書記次長 柳生貴史 (専従) 日立市職
- 組織部長 谷田部恵太 (専従) 大子町職
- 財政局長 鈴木良博 水戸市職
- 執行委員 藤枝芳実 県職連合
- 青木幸淳 県職連合
- 鈴木秀文 県職連合
- 佐藤竜一 高萩市職
- 宮田竜介 常陸大宮市職
- 菅谷賢一 県職連合
- 今瀬匠 県職連合
- 古徳子 大洗町職
- 田徳子 神栖市職
- 松岡友典 取手市職
- 松沼友典 河内町職
- 坪地幸翔 かすみがうら市職
- 小室正勝 日立市社福労
- 久松栄一 県職連合
- 宮河哲也 つくば市職
- 鈴木好博 東海村職
- 日下部好美 自治研センター理事長
- 岡野孝毅 労福協専務理事
- 飯谷正毅 石岡市議会議員
- 菅谷昌史 水戸市議会議員
- 鈴木智恵 鹿嶋市議会議員
- 三木弘昌 鹿嶋市議会議員
- 小嶋智史 鹿嶋市議会議員
- 山崎昌史 鹿嶋市議会議員
- 小林智史 鹿嶋市議会議員
- 三木弘昌 鹿嶋市議会議員
- 嶋田俊英 鹿嶋市議会議員
- 齊賀俊英 鹿嶋市議会議員
- 藤野敏明 鹿嶋市議会議員
- 海野敏明 鹿嶋市議会議員



単組活動の活性化を柱に

組織の強化・拡大を

自治労茨城県本部

執行委員長 千歳 益彦



では、コロナ感染症に対する医療・福祉・清掃・窓口をはじめとするすべての職場において、業務負担増の中での対応と努力に、改めて、すべての組合員の皆さまに敬意を表します。

新年あけましておめでとうございます。日頃より県本部の様々な取組みにご支援とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。昨年も、新型コロナウイルス

感染症という目に見えない脅威にさらされ、社会全体に大きな混乱を招き、労働環境も厳しさを増す中で、将来不安が強まっています。私たち共サービスを担う自治労

また、昨年の第49回衆議院選挙では、比例区・立憲民主党、選挙区選挙においては、5区「浅野さとし」、6区「青山やまと」推薦候補をはじめ、支援する候補へのご支援

とご協力に感謝申し上げます。選挙結果については、ご承知のとおり、与党自民・公明両党で絶対安定多数を、そして、新自由主義・公務員人件費削減を掲げる日本維新の会が躍進をしたことから、引き続き、警戒感を

法改正など安倍・菅政権の政策を継承するとして、このコロナ禍において、今、求められているのは、これまでの政権の継承ではなく、公的医療・福祉、保健所をはじめとする自治体の機能

今後、2021骨太方針に基づくデジタルガバメント推進により、労働法制や公共サービスの規制緩和は、さらに進められることは必至です。コロナ禍における巨額の財政出動の先には、増税と公務員給与の削減も懸念をされています。

このような安倍・菅政権を継承する自公政権、政治を変えていかななくてはなりません。今年7月に実施される第26回参議院選挙では、立憲民主党

自治労は、2019年第92回定期大会にて、「職場を起点とした単組活動の活性化から組織強化をはかる」ことを柱に、「第5次組織強化拡大計画」を決定し、自治労80万人回復をめざすこととしています。県本部としても、「単組活動の活性化を柱に、県本部組合員を1万2500人から1万5000人到達をめざして取り組み、非正規の組織化と合わせて組合員の加入拡大をはかること」を、2019年県本部第118回定期大会で確認してきたところで、私たちに直面する様々な課題に対して、職場組合員の要求に基づき、丁寧に取り組み、着実に実践する中から組織

の強化・拡大をはかっていかなければなりません。県本部は、組織の強化・拡大をめざしながら、一人でも多くの仲間を団結の輪に迎え入れ、団結の力で一つでも要求の前進をはかり、公共サービス職場における労働組合の存在意義を実感できるよう、単組と一体となって連携して取り組んでいきたいと思ひます。最後に、組合員の皆さまとご家族の皆さまのご健勝をお祈りし、自治労県本部に対してのご支援とご協力を改めてお願い申し上げます。自治労茨城県本部を代表しての年頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

全国の仲間とともに

全日本自治団体労働組合

中央執行委員長 川本 淳



あけましておめでとうございます。

長きにわたるコロナ禍のもと、社会生活基盤を支えるために日夜奮闘している仲間の皆さんに、心より感謝を申し上げます。

長引くコロナ禍の中で、自治労組合員の多く

は、それぞれの職場において、住民が安心して生活するために不可欠な公共サービスを担う「エッセンシャルワーカー」として、この未曾有の事態に対応し続けてきました。対応し続けてきました。対応し続けてきました。

そこで働く労働者の処遇改善の必要性を世論に強く訴えるため「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーンをスタートしました。2022春闘においても引き続きこの取り組みを展開し、改めて、誰もが平等にサービスを受けられ、今回のような社会的危機に対応しうる地域公共サービスの再構築に必要な人員と財源の確保、働く者の生活改善へとつなげていく決意で

昨年10月の第49回衆議院選挙では、自民党が単独で「絶対安定多数」を確保し、野党第一党である立憲民主党は改選前議席を減らすという残念な結果となりました。一方、公務員の人員・人件費2割削減等を公約に掲げる日本維新の会が大きく議席を伸ばし、私たちが取り巻く政治状況は厳しさを増すと認識する必要があります。また、いわゆる

「改憲勢力」が衆議院で発議に必要な3分の2を超えることになり、今後憲法改正にむけた議論が加速することが懸念されます。自治労として「中道・リベラル勢力」の拡大の取り組みを改めて強化するとともに、地方自治と公共サービスを労働者の権利と生活を守るため、7月の第26回参議院選挙において、私たちの代表である組織内候補予定者、前書記長である「鬼木まこと（誠）」の圧倒的な勝利にむけ、全国の仲間の皆さんと一丸となり、たたかってまいります。

公共サービスの「誠」のために、ともにがんばりましょう。

自治労の統一と 団結の力の発揮にむけて

立憲民主党参議院比例第15総支部長 自治労本部前書記長 鬼木 まこと



皆さん、あけましておめでとうございます。

今年7月に実施予定の第26回参議院議員選挙(全国比例区)の自治労組織内候補予定者の「鬼木まこと」です。

昨年8月の自治労第95回定期大会で書記長の任から離れ、9月からは候補予定者としての取り組みに専念しています。

この間、ウェブも含め、県本部・単組の皆さんと意見交換を行う機会を多く作っていただき、職場での課題を共有させていただいてきました。多くの職場で共通する課題は、「圧倒的に不足している定員配置」「保健師・保育士・看護師、さらには土木職など、専門職・技術職の確保」「会計年度任用職員のさらなる処遇改善」「公共民間職場における労働条件の劣化

と雇用の安定」の4点に概ね集約できるのではないかと思います。いずれも新たに生じたものではなく、従前からあった課題が、新型コロナウィルス感染症への対応が長期化する中で、より一層鮮明となり、深刻になったことだと受け止めています。感染症がより鮮明にした公共サービスの必要性。しかしそれに反し、現在の体制は極めて脆弱であり、それを懸命に支える職員

のみなさんの献身的な奮闘がなければ成り立たない、あるいは、職員に精神的、肉体的な犠牲を強いることでしか「公共サービス」の提供ができない。今日の現場実態はやはり間違っている。絶対に変えなければならぬ、あらためて、そう強く考えています。今日の政治状況・社会状況を変えていくため、そして、私たちが、誇りと希望をもって、働き続けることができる「健全な公共サービス」を取り戻すため、自治労の仲間の皆さんの多くの声と力を私「鬼木まこと」にお寄せください。今年もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

ヨコのカギ

- 1 虎の威を借る動物
- 3 虎が死して残すもの
- 5 春の七草のスズナのことで
- 6 渋いのは皮をむいて干します
- 7 虎が鋭い目で獲物を狙っている様子
- 10 虎退治をしたと伝えられる武将
- 14 首都はオタワ
- 15 その場所に行って見て調べます
- 17 家屋の敷地のことで
- 18 内輪の親しい者だけでする祝い事
- 20 冬季に仕事や授業を休みます
- 22 魚へんに喜と書いて?
- 24 画家・絵師の古風な呼び方
- 25 スカイ……
- 26 いたずらっ子の呼称。……大将
- 27 正月を代表する食べ物
- 29 商売繁盛……安全
- 31 道化役者のことで
- 33 家と家との狭い道。……裏
- 35 日本三景の一つ
- 37 丸い石を滑らせるスポーツ
- 39 詩歌や絵画を揮毫(きごう)する厚紙
- 41 雪や氷の上をすべる乗り物
- 42 漢字で「秋桜」と書きます
- 43 新幹線は日本の大……

タテのカギ

- 1 話し手の意図と解釈が違いました
- 2 虎やライオンは……科の動物
- 3 「やいば」とも言います
- 4 素晴らしい! 素敵です
- 5 ……感激雨あられ
- 6 ……曲。「カチューシャの唄」が第1号とも呼ばれています
- 8 霧が晴れ……が開ける
- 9 フーテンの寅さんを演じた俳優
- 10 一方的な恋心
- 11 損して取るもの
- 12 シャイな性質です
- 13 展示会や特卖会などの行事
- 16 「流石」の読み方は?
- 19 尾田栄一郎の大人気海賊漫画
- 21 欧州連合の単一通貨
- 23 紙幣に入っています
- 25 金髪。さまざまな種類があります
- 28 原子番号7、元素記号N
- 30 「海鼠」って読めますか?
- 32 ……巻きはマフラーのことで
- 34 自分の所属する会社。……製品
- 36 桃……三年柿八年
- 37 ねぎをしょって行くこともある?
- 38 じゃんけんの石
- 40 桜とともに日本の国花

正解者の中から抽選で30名に当たる

トラ年 クロスワード にトライ!

【問題】二重ワクの5文字をうまく並べて、できる言葉は?
(ヒント=正月飾りです) 【作/モロズミ勝】

答

当選賞品

県本部特別賞 常陸牛10,000円相当 5名

県本部賞 常陸牛5,000円相当 10名

じちろう共済賞 クオカード3,000円相当 15名

応募締切 2月15日(火) 必着

当選発表 3月5日号掲載予定

応募方法

はがきまたはメールに①~③をご記入の上、ご応募ください(1人1回まで)

①答え

②名前・郵便番号・住所・電話番号・所属する組合名(県職連合の方は所属職場)

③春闘要求や組合への要望をひと言

〒310-0801 水戸市桜川2-3-30

自治労茨城県本部 教宣部新春クロスワード係

kenhonbu@j-ibaraki.jp

2022年千支の雑学

虎



強く恐れられる存在

虎(トラ)に関する国内最古の記述は日本書紀(8世紀前半)にあり、6世紀頃の朝鮮半島の百済国での虎退治や毛皮の逸話が記されています。

トラはネコ科で世界最大の動物。大きいもので体長3メートル、体重300キロにも達します。巨体ながらひと飛び8メートルもの俊敏さ。大変強く恐ろしい獣として伝えられたことでしょう。

7世紀半ば、天智天皇の死後、弟の大海人皇子が奈良の吉野に逃れた際、「虎に翼を着けて放てり」と恐れられました。皇子はその後、壬申の乱に勝利し、天武天皇に。奈良時代の基礎を築きました。

虎の名の動植物たち

虎の名前を付けた動植物も実は多くあります。「虎魚」。オコゼです。奇怪な容貌。ひれには毒があります。古くから山の神に捧げられるなど、魔除けの効果があると信じられてきました。「鱧(しやち)は読ん」で字のごとく、海の王者。「虎鶉(とらつぐみ)」。ヌエという鳥のこと。

ネコなのに水好き

トラはネコ科ヒョウ属に分類されます。同じ仲間にはライオン、ジャガーがいます。人工飼育下に限ります。ライオンとトラの雑種が生まれることも。雄のライオンと雌のトラの雑種がライガー、逆がタイゴンと呼ばれます。

トラは5000〜200万年前に出現。同時に長く大きな2本の牙を持つサーベルタイガーの祖先が息絶していたとされます。家で飼われていたイエネコとも祖先が同じで、約1千万年前に枝分かれしたと推定されています。

通常、猫は水を嫌がりますが、トラは水が大好き。泳ぎも得意で、熱帯の暑さをしのいでいます。進化の過程による違いです。

生活に根付いた「虎」

私たちの日常生活の中にも「虎」が言葉として今も根付いています。

成長に向かう年

寅年の寅の字は、「春の発芽」の状態を指すのだそうです。ミミズが土の中で動き出し、草花が芽吹き始める様子にちなみ、これから成長していく年とされています。

2010年は、リマンシヨック後の世界同時不況から回復に転じようとした年。98年「戦後最悪」と呼ばれた不況の出口に当たらぬ。86年は、12月からの始まりで「ブル景気」の始まりで、コロナ不況の長いトンネルから抜け出せることを願うばかり。

「大虎」。 普段おとなしい人が酒を飲むと人が変わったように傍若無人になる。「猫が虎に変わる」とのしゃれから生まれたとか。寅の刻(午前4時頃)まで大酒を飲んでいいるからの説もあります。

「虎の巻」。今風にいえば、あんちよこ。古代中国の兵法書の一巻に「虎の巻」があり、源義経が陰陽師から盗み出したという逸話が由来。坂上田村麻呂、平将門といった名だたる武将が読み継いだ秘伝の書だったそうです。